

# はにい

## 湧き出るアイデア

平成26年4月28日

県内のある地域での連絡会の様子

児童・生徒の抱えている課題について、学校やそれ以外の場所での状況を把握し、今後の子どもにとってよりよい支援は何か、皆で知恵を出し合って今後につなげる会議です。

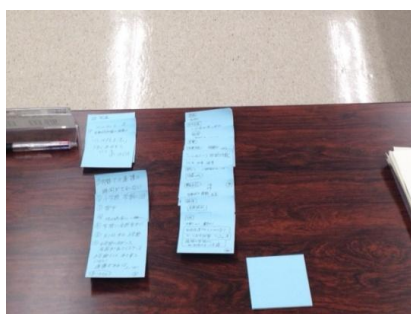


まず、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、関係機関の方など、相談に関係する参加者から情報提供を行っています。

「学校で落ち着いて授業が受けられない」、「外国から来て日本の制度を理解できずにいる」など、さまざま課題が確認されています。

課題に対し、会議の参加者や組織で何ができるのかを考え、具体的な対策を考えます。

例えば「夏休み終了1週間前、子ども対象のワークショップで、自分を表現する内容の研修会を行い、それをきっかけに休み明けでも登校につながられた」とか「私たちが相談を受けた場合は、授業の様子を見て、先生たちと違う視点で子どもにあう対応を考えていきたい」など、話が終わりそうもありません。



会議が終わった後に、ある参加者の机に写真のようなメモがいっぱいありました。

「これは、何のメモですか？」と質問すると「やらないといけない課題を貼ってあるだけです」とのことでした。メモに番号がつけられ、課題に優先順位を決めてあります。

これから忙しくなりそうです。しかし、答えてくださった方の顔は、充実してみえました。

かながわ元気な学校づくり通信『はにい』は、  
学校が元気になるように…

先生の仕事を受けとる

学校に携わる大人たちがしていることを受けとる

そして、子どもたちの育ちを受けとる

そんな、コミュニケーションツールです。みんなで語り合しましょう。

専用メールアドレス： [inochi4027@pref.kanagawa.jp](mailto:inochi4027@pref.kanagawa.jp)